陸戰隊發表

終て犯人の捜査に當る

居住の支那人の他所に移行す種の風説に惑されて開北方面

会議を経て租界内へ流入り、夜に入り 海山路より河南路、江西路北 海山路より河南路、江西路北 では続き、江西路北

川路老穂子路一帯は身動きな を思はせた、夜更けまで北四 を思はせた、夜更けまで北四

**学統が遺棄されてゐるのを發** 小屋の裏手にコルト式五連發

良縣高市郡高取町の田身で秀された中山秀雄一等水兵は奈

大連新市長

【奈良國通】九日上海で狙撃

兵曹に昇進

らぬ業沓を呈してゐた

(三二號)のもので實彈二號 | 務曹長に嫁し、次女滿枝さん押收した、右の拳銃は最近式 | 鬱枝さんは在滿○部殿畑中特見、直ちに狹思威路警察署に | 維潤は五人兄弟の長男で長女

る者漸次多きを加へついあつ

して誠意の認むべ

さながら上海事變前

現場附近寶樂里ウォッチマン。 遺離するや現場附近の警戒に 遺離するや現場附近の警戒に

中山水兵

1

ト式拳銃を發見

てあり附近に一穀落

【上海本日愛國通】不慮の

一等水兵の葬儀の死

0 0 **\$** 

人の逮捕を要求し若に對し一定の期限を

一、中山一等水兵は單獨にて「て俄然激増し十日午前中から」 (上海十日愛國通) 陸職隊十 た折柄九日の事件を製機とし

皇陛下

狙撃事件に

國府外交部遺憾の意を表す

たの占領地域を

野外統監部に成らせら

れ

御統裁あらせらる

房力する、折角日支陽係が好 して整融なる弔意を表するとを表し「犯人捜査並に逮捕に 不慮の死につき支那側を代表 医負狙撃事件に關し避緩の意 時陸駿嚴を訪問中山一等水兵民政府外交部では今回の陸駿 沖野少佐に伴はれ十日午前十民政府外交部では今回の陸駿 沖野少佐に伴はれ十日午前十民政府外交部では今回の陸駿

海邦

八聯合會

獨自の行動を切望す

山一等水兵狙撃専件に闘して本人各路聯合會では今回の中

文を作成したが甘濃委員長が讃を重ねた結果左の如き決議

対三時間に亘つて慎重協 は、決議文左の如し 十一月九日午後九時饗樂安 は、決議文左の如し した、決議文左の如し た、決議文左の如し した、決議文左の如し と、決議文左の如し

出先各關係官會議





葉峰線來月一

葉柏濤を起點として大凌河を するに至つた薬峰線は錦承線 ・ 営業を開始し得る確定なり 本營業

鎌道である、沿線各地にぶる 社覧委託し、錦 長一四七軒にして赤峰に至る れが建設を南滿 上陸地を縫行し二十家子、三 りしても最も緊 の北進し石編の山巓を越え に破は政治、郷

石炭其他の 地に於る蒙古 地に於る蒙古

候つもの甚だな

もの甚だな

に赤峰北方背後深は將來有望な

所管線とし起工すること

共に、蒙古方で

首の物資の集製質なるに

が終了後軌道敷設工事の完成

| | 上京中の大野陽東局總長は十

有人書記生

明朝出發

赤峰構内に到達したが、構内 着手し昭和十年六月二十五日

大野關東局總長

今夜歸京

日薬柏蒜より逐次軌道敷設につた、昭和九年十二月二十三

第二十七分着列車で 一京四沿線の日浦軍警慰問中で 日午後三時二十七分着列車で

張總理一行歸京

**の緊要であるため緊要であるため** 

漸洲國政府は

■ びとなつたものである の を隠し九月一日假營業を開始

鍋州建設事務所

上海陸戰隊水兵射擊事件

蒙古地

方開發に有望な新線

を開始

東東郵便局底務課長 中野 方造 建信書記補 森田 信佐 速信書記補 森田 信佐

**新課長** 

方造

日から

措置を**督促することになった** 査に**隣する中國側の**適切なる 安宅上海に

荒木司令官に決議文手交

祖郷事件突襲に急遽南京を抜 【上海十日發國通】 饗樂安路

が 状況を聴取、種々打合せを行 ちに陸戦除本部に入り事件の ちに陸戦除本部に入り事件の

ことを切望す は比上とも酸重に取締られん ない。 ことを切望す は比上とも酸重に取締られん ないに獨自の行動を執られん に獨自の行動を執られん に獨自の行動を執られん に獨自の行動を執られん に後更に總領事館警察署に 安路狙撃事件犯人逮捕に關し安と脅威とを與へたり 後 福山署長を訪問し流言 語取 支那側の誠意ある態度を要求等在留民は現下の情勢に鑑 超山署長を訪問し流言 語取 支那側の誠意ある態度を要求等在留民は現下の情勢に鑑 超山署長を訪問し流言 語取 支那側の誠意ある態度を要求 が狙撃せられたる重大事 尚甘湊委員長は陸殿隊を辭去一海市長吳鐵城氏を訪問、饗樂士が狙撃せられたる重大事 尚甘湊委員長は陸殿隊を辭去一海市長吳鐵城氏を訪問、饗樂士が狙撃せられたる重大事 尚甘湊委員長は陸殿隊を辭去一海市長吳鐵城氏を訪問、饗樂士が狙撃せられたる重大事

に奥市長を訪問し、九日夜勃に奥市長を訪問し、九日夜勃に上海十一日発騰通」石射總 吳市長訪問

575

H

我陸戰隊から

上衣を見かけた由で街取調中であり、他の一名は高岡中である。 氏を参考まで呼出したものである。 ヴストルは掌の中に入る位 ピストルは掌の中に入る位 ピストルは掌の中に入る位 アンのボックスと壁の間に 落ちてゐたものである。ウ オッチマンは不在であつた かその後呼出し取調中

定期限を附し犯人逮捕要求

三

===

をのであった 一、本人は温厚謹直の模範的 水兵であった 一、本人は温厚謹直の模範的 水丘した 死亡した 死亡した

電ー小隊の電砲兵にして世 を聞き第一番に現場に騙け を聞き第一番に現場に騙け を聞き第一番に現場に騙け を聞き第一番に現場に騙け

の 室に於て駐支武官佐藤少將を た 於ては十日午前九時海軍武官

心に陸職縣、第三艦縣の首

上海十日登園通」海軍側に

會議を開催した

に對處する軍の方針を闡明し天津市長程克氏等が招致時局 宋哲元、北平市長秦總純及び

と侮へら

本の後私は八百 で、その後私は八百 で、その後私は八百 で別中で別中で別中 で別中 で別中 で別中 で別中 で別中

現場附近で

閘北方面の支那人

續々租界。

B

日朝十一時より陸殿隊司令部 して鳩首會議を開催、狙撃犯 する事を申合せた 事館、警察、陸殿隊参謀参集 の譲意ある態度を設重に監視 【上海十日發調通】寶樂安路 に於て陸海軍駐在武官、總領 人の迅速なる檢察並に支那側

**支那側の態度を監視に决定** 

の那駐屯軍が

北支首脳部を

責任ある態度表明を要請

ふところあつ 上海市政府當局 言取締

妨げるものは厳重なる處置ない樣に注意されたい、尚ない樣に注意されたい、尚

百草源領事分館へ榮轉の有久。

松田、古海兩處長

選に宛て寄越した手紙であつた。前に按け出した。それは志村から

多美枝さんの伸を裂から

云つて、寒代一は、

高スポータス 語言洗布に關 【上海十一日 腕し上海市政府當案安路事件による マンは次の如く

根據なき事である で議言が流布されて の議言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて の話言が流布されて のである。 るがれ目に犯直

出發、途中籍根其也で見ていた。 上伊勢神宮、桃山御陵参拜の (東京國通) 満京中で

上十七日京被消闘任すること

昨日 垣總督 離京西下

本社へ来訪 之の兩氏は十一日新任挨拶に長松田令輔、主計處長古海忠

會社《長》十日午後來京國會社《長》十日午後來京國

▲古山乾城氏(住友會社)同 ▲安藤惠壽氏(同)同 本社代表)十一日朝來京名 本社代表)十一日朝來京名 一日朝奉天より歸氏(新京金融組合

**公岡洋右氏(滿缀總裁)同** 京(國務總理)十日 九郎氏〈民政部警務

日頃着任の豫定である

明年度の聯 合艦隊編成

▲金谷湾三郎氏(大阪メリヤー日午前發率天へ十一日午前發率天へ □ ス高)同
ス高)同
ス高)同

艦隊と第三艦隊の編成は十五【異國通】昭和十一年度聯合

一五日發令

▲西尾中將(闢東軍參謀長)同一日午後來京
一日午後來京
一日四篇作氏(同)同 ● 摩村篤兵衛氏(東京機被商) 一季村淵價大郎氏(大林組)同 その日

たも同しだと思つたからです。 はつきり決めて頂きたいと思ふの てとにかく、 頭んでごちんなさい しての報符ち

それは當然のことで

あつて、

手にすると胸を飾らせながら眼をてみせた。彼女は、無言でそれを 多美枝は、それを使んで行 云つて家代一は、動脈から 多美枝の前にひろげ れは黄女でなくても恐らくあ ことでせる したことになるのは無理のない

存で我が陸職隊水兵射たる

元日は、實に失職を致しま を載の上に突いても 一十分の経童といふよりも心を以既は貴女の打ち明けた語をさい 女の家で聞くところ して情感を動つてるます。 くなりました。

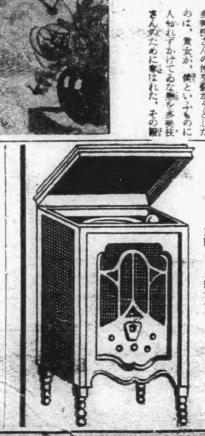
八十美

門一番の

が、よく誤解することができた 稳 · 本 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 士廣 ガル 1 十一月新譜 南部坂雪の割 吉の度 雅七之 の衰

新京商工 九龍斯

0



**些間東京放設** 完全聽取出來畫才

36 年最新荷 ラヂオは一家に一台ー ゼヒ御試聴下さい 人 荷

8 女八人感觉時代 8 2 最後の切札 永遠大器 下 終 聖國施明 至于子子 大林 梅子作

であたのです。美うちに、身心典問え苦しみながら、さまよひ纏け聞え苦しみながら、さまよひ纏け 光りの彼方に

ひさうになってゐたのです あるのだとばかり思つてるまし 今は、何事も打ち明けてしまひ との態を使らうとして

つてるたのです。 すが、僕はあの時まで貴女 **熊たちに称着を加へた** 

異女の釈持ちか今はよく分つ れが分つてみると

機は貴女を 憎むことが出来なく

至った心準過程がはつき よくなを動つてお す。貴女が、僕と ナショナル超小型

各種ラヂオ電氣蓄管器 三球より十球まで

ナショナル代産店 RG メビクター会社株約店 タロスレー会社

各種 お音音器と

も実代一杯

政府は九日公然 を 以て九日 個とし

タリ

一マ九日發國題)イ

て併吞する旨發表した現在に於る占領地域即ち南はマカレまでイ

7:49

十五分都續側置、宮廷列車で且天本營へ遺御、午後一時四

典製くあらせられるであらる大西郷軍主力敗走の古職場で

支那側代表

弔意を表す

事は十日午後三時市政府に上

成らせられ、十時五十八分一十一日午前十時八分都城北方十一日午前十時八分都城北方

ある、同地方の青井岳一帶は一 放山野外統監部へ着御張定で 対山野外統監部へ着御張定で

を表し「犯人捜査並に逮捕に 勢力する、折角日支嗣係が好 りを表し「犯人捜査並に逮捕に を表し「犯人捜査」と認力を表し、 ののである際新かる事件の である。

石射總領事

態度を要求

ん一件は七日附を以て州庫より 丸茂廉平氏の大連市長就任 大連市長就任の

職主力へ長門以下の精鋭五隻 日酸令されるが主なる賭は艦 現地處理でははがゆい

拔打的銀國有有

萬磅といひ二千

吉さん眠つている。始 無くなるのがわっ を護れ』エ 質に強して いやしまいね

無くなるのがわからねやうで首都繋続で木炭中毒。石炭の 質劒の要

でア最敗の事

まつだる

るやらに片手を まを打つといふことがあ した。どんなに観が熱つて、 でいき縮を取じてるます。

し下さい。既はあの日本

開東遞信局辭合

十個も別に高いとは思ふまい 的地人になりすまし寝盗を

一月五日附を以て左の通り集開東滅信局では海城郵便局遷

を包らずその正

愛に國境はない

妻富子夫にすがる

一日首都警察

べると石炭の快亡それ石炭商 へと電話をかけたが石炭も右 から左へとは運んでこず應負 から左へとは運んでこず應負

中まで事務が

を開い、原員達が室内に飛込んだが窒は暖くないどうした のだが窒は暖くないどうした

但し石炭の缺乏から

て鋤焼の準備をして夫の蹄宅 十一日朝刑事室に呼出され係の居宅に知らせると一本つけ 度の發熱で床に泣き伏したが とともにその旨西七馬路の権 愕然なすところを知らず四十 を持ちわびてゐた妻の宮子は

新興滿洲國

に

骨を埋める覺悟

原者四十数名の出席者あり同 開題に関し各員の質問に對し 両氏からは

山口聯隊全滅跡

記念碑除幕

進むべきである 一次皇中心主 を表現によるものに で、一次皇中心主

刀説するとこ

H りた場所に記念碑建設中の處 一工聯隊が掘江聯隊長以下全滅 一工聯隊が掘江聯隊長以下全滅

十一國の家賃を拂ひ一家を権 研究所齎藤社と稱して一ヶ月 日頃來京西七馬路に極東事情

詩べの係官に

定り寄り手のぬに大の姿に人前

情会町三玉自稱電工山田義夫 (二三)に不審を抱き十一日 中前三時頃外出先から瞬宅したところを張込中の署員が逮 たところを張込中の署員が逮

烈なる職死を逃げた 烈したが、右畿闘に於て小澤 選したが、右畿闘に於て小澤

鮮人とは知りな

質にに佐藤三郎の名儀にてるか

對早大野球

山田は窃取せる物品をつたや結果犯行の一切を自白したが

向南道者北節者北面城林洞人 とは真赤な鶴りで本籍朝鮮殿 とは真赤な鶴りで本籍朝鮮殿

**社宅街、大同學院、** とし紳士を装ひて新酸屯官 れ下元富子(二四)假名を委へ元美人座女給本籍岡山縣生

前後

監測の窃盗を働

働き昭和六年同じく下隅にて成せられ、出獄後又も窃盗をに於て窃盗罪にて懲役一年に成せられ、出獄後又も窃盗を

除罪多數ある見込みである ・意豪奢な生活を設つてゐたも

首都警察廳

あがる

【東京國通】全米アマチュア 世分から神宮球場で全米先攻 で舉行、結局七對零で全米勝 の コア 全スコア 1001 101 1400 7

(寫真は齋藤こと崔徳元)

合戶で注意事項遵守 國都の空を護

まで二時間新京一圓に亘つ 協力に俟たねばならぬが如 れるやう各戸配付の燈火管に十二日午後五時から七時 團、各官公衙と市民の一致 平素の訓練と準備が完成さ演習は在京各機關協力の下 果は各防衛部隊、並に防護 直ちに全市民が協力出來る新京聯合防灘團の燈火管制 て行はれるが燈火管制の成 何なる不時の燈火管制にも

要望されてゐる 遵守して萬全や期するやう

東局職員購買組合 「頃事務

## 當分魚菜類は取扱はぬ

日頃から事務を開始すること。 つた新京署購買會は十日限り 由である京職員購買組合は準備整ひ廿 室に設け從來新京署構内にあ るなほ常の独て準備中であつた關東局新 トなつたが本部を關東局地下 解消し同じ 分魚茶類は取扱はぬ 山口縣かち

軍聯合分會

内地人になり濟

稀代の朝鮮人泥棒

女給を妻に豪奢な生活中逮捕

國體明徴の意見聽取

江聯隊長の息、二百數十名の 常時の生存者代表等井氏、軽

が氏、縣

西公園の源月池は日田蔡る寒 神風公園の源月池は日田蔡る寒 和 宜しいといふまで西公園の スケー

親達はよく

と地方事務所社會係で希望

**計京署にて極** 常に二回七側に 投査のと

察監督として動務中の立石級 領事館前東三條樹際に「立石 家畜病院一を開設し一般入院 日本の学院を教迎する が開催される會貴不要同 大會が開催される會貴不要同 大會が開催される會貴不要同 毛布多数陳列してゐるが品質 | 變喜ばれてゐる新京銀座滿毛百貨店では各種 | 特の美味しい智 立石家畜病院 湖毛百貨店好評 人揃ひ、 クローバ しなに いランチでな いランチでな 関店グリル ・賑ふ 相變らず期ら

後六時發京岡線で出發、原籍高橋健治の兩君は明十二日午勝隊入營の新京驛員澤井恒也

新京驛員入營

では南國の選のと安

理で顧客に大関りの淑かな魔

璃大會に態々大阪から來滿し光に奉天で開催した鮮滿淨瑠

角太夫氏歡迎會

各地の同好者を訪れ旁々滿洲

御子さん方

部はれ中十月三 市内吉野町四丁

**蒙つた方は領圏下田司法** 

御用心下さ

場は危な

の生営に四回二

一十一圓、親町四番地

京閣内にて投宿者の金品が本年春以來市内曙町四丁目新

窃盗犯人逮捕

に新京暑では極力犯人捜査の極々として紛失するとの国出

防空献金

るとの国出

時計一個紛失せる屆出に新京

富山縣音杉村の

裕和當二二

関帯對金票 116E00 製票對金票 116E00

本七、○○女際合唱(大阪)大阪放送合唱團本七、二○大阪放送合唱團本七、二○大阪放送合唱團本七、二○大阪放送合唱團本七、二○大阪放送合唱團本七、二○大阪次送合唱(大阪)

1105003

今晩の主なる放送番組

本献主催放送新人募集テス 故障で警士連は寒さを

名の警士が虫の息となつてゐ 片手に拳銃を握り玄關横手 たと直感し満人宿直員を起これはてつきり匪賊にやら

年前九時三十分發列車で内地年後三時四十分新京に到着長年後三時四十分新京に到着長 更に深町醫師を迎へ應急手す一方警士を戸外に連れ出 遺骨還る のきょめ流線型















女子從 劇

新京日本橋通七三 案內係 業員募 其他二十五名

三七三二章

### 日本橋通の スカー ٨ 人具の 百貨店 卷計製目障 折算圖張子

尺尺器紙紙

電話三、二人大五大番

「富山國通」十日午前十時十五分南西の烈風中富山縣中新川郡督杉村三日市細川製絲古井工場より出火、六十戸灰燼中工場とり出火、六十戸灰燼と時し午後等時五十分漸く超

### 下六名は八日午後八時四十分内田〇隊に屬する岩田伍長以 頃楡樹縣城東南三十キロの新 立屯に於て約二十名の匪賊と 各人人 111

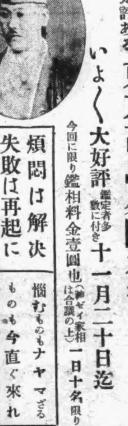
【チチバル図通】澁谷本部歐

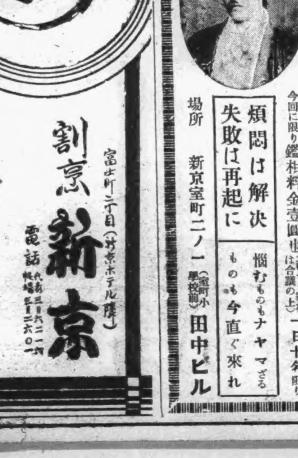
壯烈なる戦死

小澤一等兵

奉 天平安通 一八番地

## の命運 定計ある 東京高島易断本部







桃坂南刑事と共にダイヤ街一七日午後西七馬路齋藤の島王に踏み 込んだ が外 出して不在なるところより直ちに城口をなるところより直ちに城口をなるところより直ちに対していた谷口刑事は

聯盟理事田中飼送氏は十日午 學院上競技部監督、日本學生 として招聘された、元明治大 のでは、一般では、一般ので

自分達は満洲建城以来非常なる期待と将来に於ける體際満洲國の加盟問題が起りましたが、今自分が満洲國の加盟問題が起りましたが、今自分が満洲國が起りましたが、今後の方針になりましたが、今後の方針につい、

蔣岡盟聯 田中真茂氏着任語る

カナる考へでもまれている。 は特の體育について にから先輩の方々 にから先輩の方々 にから先輩の方々 について であます又

用題自直室へ轉げ込んで來た都警察應牌響士が血にまみれ

明月

木炭中毒

月6九 午前六時二十八分 月6九 午前六時二十八分 月6九 午後五時 十六分 十六分

北西の風晴一時暑

運ばれたが室内は急に殴まらず騰貴は手をなでるやら足を ではれたが室内は急に殴まらず騰貴は手をなでるやら足を である。 ではしながら茶腕を握つて不 になった。 今度の太陽は椅子等だいぶいいやうだから大いにはやつていいと思つた▲公會堂前の二 薬、仲々落着いて飲むのには 薬、仲々落着いて飲むのには にばくの連れ

警士枕を並べ



下之關産の

味覺の王座!!

御飯付御一人前

です死ぬことが戦へてくれてこ

るなたに、更していたどからと思しかされさらになつてしまつた。

たら、それは、どんなにうれしい わたし、死ぬことができるとし のなたの手で、あなたによって!

とでせらりわたし、ちつとも、

しだいに、握くなつてきて、

しりぞけたのであったが、

きいていたさければ、ほかた、な はないのよ。これだけ、これだけ

枝子を訪ねてみる気になった。

いたとけなくつて?完山さん!こ

一数へて下さらなければ、わた (對於) 國枝

誰が殺っ

た

重

のつた、キャメラは小に品であつたやうに記しか勝浦仙太郎の初

街の意見の取文だが(Y)

寺史 瞻郎

加些

演

1. 執云

わたし、ちつとでも可愛想だと思 とすけれど、暖山さんがもし、 れない、いちらしい姿でなければ、ない、いちらしい姿でなければ、数はれるとしか思は 實験をしたい、数場に帰られてる ならなかつた。 たをりからであつたので、 突山は、自分の登見した電液の に対した電液の

かんがへると、高枝子の触ひをき マヌエラ舞踊會の

台す心療があつたら、数へて下さ

を戦闘させるか、知れないわ!

これ、それは、どのくらる。

肌はないわけには、ゆかなくなつ

プログラム決定す

(しい思ひをして、張て、叱りこの、誘惑の略は、初め、にか それが、死題の疑見される、四 それに、とにかくっまたよ、富 本公署の後援下に愈よ來る十九 日午後七時より記念公會堂に おいて白熱的待望裡に開演さ く決定した、何れも精選得意 く決定した、何れも精選得意 であり、これによる鑢の神技 であり、これによる鑢の神技 演會は新京婦人團體聯盟主催ヌエラ・デル・リオの舞踊公 ヌエラ・デル・リオの舞踊公西班牙が生んだ情熱の舞姫マ 選り抜きの豪華番組! (第二部)

一五、数 喜 ローカ曲 無陥 デル・リオ 一二、戀は魔術師 一四、ダンス・モ 一二、アンダル 一七、仔山羊の踊 デル・リ 

照 関西流浪曲界の名花巴らの子後接 察の浪曲公演は巴らの子後接 第の浪曲公演は巴らの子後接 大事 の があらら、 入場料で 入 十銭である

のとほりわたしを聞ひしてと 「突山は、高枝子の自殺は思ひと

日前のことであった。

浪曲開演 今夕六時より

●三碧の人 利然り ●三碧の人 利然のみに氣を 取られて情義を失ぶべき日 ●二黒の人 穏和に萬事を處 第に延び來りて身に迫る日の終の人 誘惑の魔手は大 ひて物事道らはず盡すが吉

●一白の人 岸を洗ぶ絶えざ る波の如く勉むれば功あり こと辛と壬が吉

翼 執

アルフオンツ

巴うの子



本学・バーンスの「娘結婚 を表達室」十一日より三日間 をの出船」右太衛門、歌川 をの出船」右太衛門、歌川 をの出船」右太衛門、歌川 をの出船」右太衛門、歌川



北京部

格傍にふみし花束よかはりてかなし降る雨のかはりてかなし降る雨の

一、ほのぼのと 一、ほのぼのと でる春のいろ

品秀優いなに外は

三條四 0

发工 排 以主 并

はは一方

店い多の品商

(揃品秀優 い安の一京新

賣廉大皮毛

店の位本質品

(前ルテホ和大)目丁一町士富

ラデオ・ 各雑誌でお

題演のツタンエ 料場入 小 學軍 八

人生人 毎夕五時開演 三日間 IX.



弦ニ乍略儀不収敢紙上ラ以テ御禮和際ハ色々御高配ニ預り且寒サノ折柄際ハ色々御高配ニ預り且寒サノ折柄の川厚ク御禮申上マス尚本日出發ノ 御









町野吉連大 幕七五五七・二話走

んデロメるれ流にで街 南国の 流行歌 流行 夜 2200



眼

**番二九二三•三話電** 町野吉京新

とおつて歌つたのであつた。とわつて歌つたのであった。ところが、歌つたあとで、桜山ところが、歌つたあとで、桜山 いふことは、断じて出来ないとこ その日も、戦山は飲へるなど」

(この篇今野賢三作)

一次安の新作 「戀愛豪華版」この想ぶれは石から小樱葉子、高杉早苗、久原良子の名前は未だ余りに知られてるませんが開出で良子の名前は未だ余りに知られてるませんが開出で良子の名前は未だ余りに知られてるませんが開出をい、高杉も、もつと大贈なお芝居が欲しい…等々ない、高杉も、もつと大贈なお芝居が欲しい…等々ない、高杉も、もつと大贈なお芝居が欲しい…等々ない、高杉も、もつと大贈なお芝居が欲しい…等々ない、高杉も、もつと大贈なお芝居が欲しい…等々

てなしをはじめた。 脚略車をもち出して、いろくして、突山にむかつて、めづらしく すが、あなたに、これをさしあげ れを、気枝子は、ねらつてゐたった。そかり油脈ができたのであつた。そ とびあかるほどよろこんだっそし 賞枝子は、この薬品を見つめて れで、緊山は、り間に、すつ

それから、こんどは自分から訪れて、極力、自戦を思ひといまる。

にはなかつた。

子は語よのであつた

いふことは、できるわけのもの 方法を知つてゐますが、これ、ことなく、化石したやうに死戦となる たのであつた。 のとほり、悪品を持つてるるんで そして、数枝子に言つた。

へても、そんなことを数へるなどを知らといつて、そにかく、その国

を下げた。 いくども、あた るながら、自分ながら、無質疑的ながら、自分ながら、無質疑的ながら、自分ながら、無質疑的ながら、無質疑的ながら、無質疑的ながら、無質疑的な その日は、それで、参へてみる

人、セピリアル 一〇、物 語り 一〇、物 語り アルペ アルペ ジネ

四、デプシーの踊 ド・ファーラ曲 アプシーの踊 ト・ファーラ曲 ネメッ 曲 ロアルベニッツカー ルフオンツ 間 

松竹二番線にパ社の小品を加長春座十一日よりの新プロは へた和洋混合をもつて編成さ 新番組 ツオカ・田 ムピア吹込

た結果、左記の如きものを脱れる。

を轉記念の大作「鴫の雛人」の主題歌を詞は、作詞者高橋の主題歌を詞は、作詞者高橋の主任、

た結果、左記の如きものを脱れる。 月二日に行はれた。 當江口夜詩氏吹込は去る十一 木の間の徑を今日も來て、白樺の 作曲者は同篇の音樂監督搬 江口 夜詩

置

的地に近づき足の軽き如し九紫の人 遠路の疲れも目 と末と丑が吉 と丑が吉 計畵するに吉 告

す努むれば志望を達する日

未と庚と癸が吉

大利を獲得し繁昌すべき日
六白の人 運氣良好にして

主題歌

曉の麗人」

櫻井健二が

7



番の九六六電 九二字笠三京新

同古 達四鄉

すまり有てつ構収々色

御來院出張共に敏速御便利本位禮美粧は東京美容院へ

院容美京東

大連特產輸出

十月分著減

日株を引受済で、残りは「電神・である、因みに「本金は一千萬圓で總典とし郷」といい、「大本金は一千萬圓で總典」といい、「大本金は一千萬圓で總典」といい、「大本の」といい、「大本の」といい、「大本の」といい、

八分配當の見込である 水分配當の見込である 八分配當の見込である 八分配當の見込である

### 滿洲採金會社 近く第二回拂込 平格的操業を開始

北溝經濟調

▲ 養化海林級致化粉口子間水 客復舊工事 入札捌日 十一日 地方專務所 新東工事 人札捌日 十一日

經調所

百萬磅信数に伴ひ十二月中旬で金額は減債基金に充富せ内定金額は減債基金に充富せん

入礼期日

高 7

况

門べ

▲大阪棉糸

唐特務整接金調査部の事業を 列艦いで以來一年餘に亘り全 では事業に對する確信を得る を類倒して來た滿州採金會社 では事業に對する確信を得る なる指針を得たので感々砂金 なる指針を得たので感々砂金 なる指針を得たので感々砂金 滿洲製糖會社 來月中に創立總會 

資中であつたが、過散 ・満洲製糖會社は赤司 ・満洲製糖會社は赤司 一月上旬内地及び外地對外貿易概算 一月上旬 100 二五九 1九日 六一九

△輸入小婆豆類

メ人絹綿生綿刺 ヤ織物物 総大物物 発品二一九六 九八八九七八七 八六〇八二六四 一三六八九四五 00-<u>E</u> 

で其他と合計で其他と合計 の分 「東京関通」農林省澄表=十 「東京関通」農林省澄表=十 + 縣米現在高 原博士を農務省最高顧問とし 工招聘する事となつた、同博 北は十日午後八時東京縣出穀 バンコックに向ふが、我國と シャム國が經濟的に提携して はじめる事業はこれが最初で

京では公安局や市政路に着眼したものか

津全銀行の

全省の現銀は完全に抑留さ 戍司令部並に天津公安局當局【北平十一日發國通】北平衛 全省の現銀は完全に抑留され、金庫に封印した斯くして河北、風潰しに調べ上げ各銀行別に、風潰しに調べ上の手持銀を 金庫を封印 たちが戸別訪問をやつて現銀の兌換を慫慂し各處で喜悲劇の兌換を悠瀬し各處で喜悲劇

本途陽支行電氣工事 (一回) (二回) (二回) (二回) (二回) (二回) (二回) (二回) 決定工事 土建ニュー ス 兌換督促しかも戸別訪問とは らうと觀測されてゐるとか▲

信濟銀行預金者大會

高昭滿共榮商電氣 しめることになりはせんか▲すく〜支那人民の不安を囁さ

「看板のすでに危ふき銭錆か

(十一月十一日前場) 海外經濟電報

24 一千八百五十個 一八八0°00 満 洲 電氣 一八八0°00 満 洲 電氣 一八八0°00 高 橋 電氣 本実造幣廠守衛室車庫電機 工事 七百い

九九九五、九四、九九四、七〇 九九四、七〇 九四、七〇 九四、七〇 九四、七〇 九四、七〇 七〇 出來高二〇萬 九三、六〇 九三、六〇

三三章 高三三章 | D 豆 二三章 乗 

CHINA 新京きネマ 日封切

三日

一〇四、

場

源主子愛津高・子みふ路山 「ばれな父」 作原寛池菊 演主郎四染井・るほか野中 八十錢

髙橋

電三·五八六七

大阪期米

となり、我國から棉の權威三

國革命政府の最大國策とし

5糠故の深いシャムが今度同(東京園通)山田長政の昔か

棉花國策に乘出 三原博士を招聘

103-00 CH.OH!

九日よ H 千 HI

一局級下宿、二食付、二食付、二食付、二食付、二食付、二食が 四叠省

電話③四九三七番共榮社

花外內 樹病科科科 意院 都 肛產小 門婦人科 科科科

電6401 四四點

街頭デモに移る 米總領事に決議手交 省を促すと共に米國政府に も提出す 五、本決議の寫しを在哈各機 闘關係者に提出、その救済 を仰がんとす てハルビン國通)大會は午後 四時閉會したが、雲崩れをう 四時閉會したが、雲崩れをう 四、此寫しを在哈米國政府に電より支辦せらるゝやう反軍より支辦せらるゝやう反 十二月中旬發行

れを手交し五時半散電した大直街米國總領事館に至りこ を放び三日

●阪神日英爲智

志子八分一

相場

ルカ

▲大阪株式(短期) ★新 第 第 2 2 20 株 新 第 50 15 20 本 7 10 15 20 

二九一八年

九二三年

二大五二

九、〇四二

金銀

お酒は寒典

一月期限到來の滌纖英貨債六【東京國通】大藏省では明年

期物大 寄 房 出來

豆豆豆 

な大阪等

家設間 賃備 取 所 44 支文一〇一〇八三八

御希望の方は

電話

三

四九七三番

同解析なる住宅地 住宅

御用の方は電話3三二四一番又は溝織病院正門前通び上、一、二乗風呂、物置其の他完備と、場所入船町四丁目七番地間敷入、一 ^ 憶を生じて大評問 味覺で立つ= 食道樂

青

方

聖生長辦當二十銭 5

貸家

電話三十二一六八番

洋 州ハ

業には常店自慢満腹ぜんざ 生長食堂へ

產婆 權 田 久 江

英國投資鐵道 鐵道貨物輸送量の系別 大連港出入船舶趨勢

本投資鐵道段送貨物数量 (千 號) には海運について若干書くこ 一八、九一〇 とにしよう。 (百分率五六) 満洲経濟設達史上、大連、 **満洲貿易の主要通路を見る** 

(百分率五六) 高月上 高月上 高月上 高月上 一二七 三述の外に、露領の浦墨を見 で、安東の、いはゆる南瀬 では、安東の、いはゆる南瀬 (三五だ)

をは出来ない 単位千順太宇は一九 で単位千順太宇は一九 (100) CEOE (五〇九)

の指導の道路は、北浦、智易の通路は、北浦、智易の通路は、北浦、智易の通路は、北浦、智島のが若干あるが)そものが若干あるが)そで上表はそのまる浦が敷的で、上表はそのまる。 (五九六)

C100)

(大大七一

現・大連会が

齒痛

ガ

1

頭補

サ

r

13

D

¥ 0.30 ¥ 0.50 ¥ 1.00

¥2.90

現大洋野砂栗 100° (10 11) 日報 ● 國際 日報 ● 国際 日報 ● 日本 ● 日本

事風荷扱所 素天事務所 電 四〇八九 素子事務所 電 四〇八九

四二、神戸「大阪行」 本面米利加丸 十一月十三日 ・ はるびん丸 十一月十三日 ・ はるびん丸 十一月十二日 がいかる丸 十一月十二日 がいかる丸 十一月十二日 がいかる丸 十一月十二日 がいかる丸 十一月十二日

귳 春座

金六十銭

廣告の

間場 取所新 御用は電部間のの番 六叠二間緩屠、水洗便所、

六疊二間煖房、水洗便所、鳳呂、炊事場 芙蓉町二丁目七/二(陽東軍官舎西隣) 方

場 ~ .

靑

六

出前迅速 朝日が一ト角 赤あんど ●其他ライスもの。うどん●

明白事に名さると

**火元静健下** 

中である

兵二名を折柄巡行中の警備兵が發見、之外交部着電によれば八日ホロステンゴー

之を逮捕

ル北方

満州國内へ越境侵入したる外蒙

ハイラルに送致目下嚴重取調

ハイラ

ルに送致嚴重取調べ中

日本産業協會總裁伏見元帥宮で七日午後一時本所區縣町三で七日午後一時本所區縣町三で七日午後一時本所區縣町三で七日午後一時本所區縣町三大衛氏外重役に拜謁仰付られた衛氏外重役に拜謁仰付られる。

松岡總裁歸連

十六日東上

の原案では公債の致行額は前 東京関通)大談省は別項の 東京関通)大談省は別項の 東京関通)大談省は別項の 大談省は別項の 大談省は別項の

子着旅客機で躊躇したが左の一 鎌總裁は十一日午後三時周水

液體燃料統制局設置

1政府は聯盟各國の制裁案に

IJ

狙撃犯人は支那人

確證發見の模様

型 りまだ何等公表されてゐない 定を下すに足る確證を握つた でを下すに足る確證を握つた

内容水の如し 内容水の如し 大容水の如し

新機闘の

英支借欵問題に

まで銀國有を實現す

轉化せんとする情勢にあるか、 線運動起り漸次政治的運動に 線運動起り漸次政治的運動に の民

令の選挙を強みされ

富の銀國有

政権を樹立するに至るものとの利益の保障を基礎とする新にも南京政府より離脱し民衆

北支の諸勢力は南京政権のか

観られてゐる

を測定し購入價額の決定、統制局は石油燃料の需要

禁止する等の弾脈を加へて居

**大使館首腦部** 

る為に民間の正當なる主張與

の各省及び軍

る有様であり一方北支方面は論は全く監禁狀態となつて居

天津當局者は

宛豫ねて請訓中であつたか、

【上海十一日發國通】英支借

して午前十時より大使館に於一如く語る

首脳部参集協議を遂げた

法庫局で

を設けて二日程出一等部司令官室の隣で部司令官室の隣の、今度新京の場合、一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變か成は一、二日變かる心

く、先進國日本に指導を仰して見るべきものな残場にして見るべきものな殊に薦政権時代より工業方教は建國以來日尚淺く、我國は建國以來日尚淺く、

之に對し張聽理よ

遮南京より須磨總領事を招

日回訓到着したので

伏見元帥宮

種別を改正電報取扱ひ

工場御成 篠崎インキ

法庫電報局では、

明

並に國際電報の

近に関際電報の収扱ひを實施の満洲内和液脈文及日消除文

# 

【真二十刊夕朝後本】

印編要 謝報行 人人人

井上洋服店

謝文東匪

警務局長等一

-七名死傷

監事 大新京日報社長中尾龍夫 機兒、大新京日報社長中尾龍夫 人特別新京文社長協畑 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局 長片山民部、大同報編輯局

五五五 拾拾 **经銭銭酬** 

召服

II

依

縣

宛

支那の措置如何では<br />

海軍側强硬 海軍、外務首腦部門 正式協議

政府の態度確定せん

一十年十知照

を以つて先づ外交的折衝に と見られるが支那の措置如何 と見られるが支那の措置如何 に依つては海軍當局も强硬手 段に出でんとの決意を固めて

**| 海軍首腦部協議** 

當の銀國有令

•

北支民衆

飽くまで遵奉を强制せば

中央より離脱せ

現地の善處を靜觀

る杉坂第十二殿隊司令官、荒 を譲ずることになつた を決定するに至らず現地にあ の判明を待つて第二段の對策 を決定するに至らず現地にあ の判明を待つて第二段の對策 で決定するに至らず現地にあ の判明を待つて第二段の對策 を譲する所あつたが犯人並に事 木特別陸戦隊司令官の善處を

伊軍先鋒隊

て軍事上極めて重要な要衝挫地ハラールの前哨地點と

ササバネーはエチオピア軍の中心ササバネーはエチオピア軍のイタリー 後長嶺附近で謝文東匪二百に「の各部隊は十日朝直ちに討伐」現場に赴いたが死傷者は警務「者三名ある模様である南方方面に向ひ前進中九日午 田部隊、滿州國軍〇〇〇○隊 自警園五十名を率ゐて直ちに「の詳細は未だ不明、尚被拉致緊急事官以下四十名は縣下治」長、他十數名行方不明となつ「廿名と共に一旦二道河子に引」で九日夜い寒氣の爲負傷者全縣参事官以下四十名は縣下治」長、他十數名行方不明となつ「廿名と共に一旦二道河子に引」で九日夜い寒氣の爲負傷者全

四尾參謀長

滿洲弘報協會成立 理事長に高柳氏

新京に帰任した 十一日午前九時「あじあ」で 十一日午前九時「あじあ」で

理事、監事、參與も天々决定

滿洲國通信

はれてるたが、その同に満洲弘報協會創 

協會の目的及事業は特殊関係|参與を選出した、右役員は

**十名は昨十一日午前十一時四代表井上国四郎子暦以下一行** 

五分辭去、直ちに参議府に

ふ午後七時

講演會開催

| 東京中の東洋工業會議は十二| 東京中の東洋工業會議は十二

一、國土環境に依る建築及庭 神戸高等工業學校長 市宇田實氏 二、歐米に於る最新の電氣應 用に就て 電業會社營業部業務課長 中村繁次氏

年度公債發行

前年より自然増收だけ減額

比較して租税並に印紙收入を年度の歳入見積りは前年度に 自然收入の増加等に於て六七約七千七百萬圓增加計上する 八千數百萬圓に達する事になるので此自然滑收だけ明年度 の公債額を減額する事となつ の公債額を減額する事となつ た、從つて前年度公債發行額 を七億五千萬圓とすれば結局

り繰入れられる増額約一千萬り繰入れられる増額的大億六、七千萬圓に限定される模様である。然るに此外特別會計よるの。然るに此外特別會計より 千萬圓、競馬納付金の場約二

の他が三番叟を踊つてゐる。は幾度も言ふ通りまだ軍そ動して來た、北支那の問題

乗出す肚である。

東洋工業會議代表こ 理の會見

はない状態にある大第でし得ない状態にある大第では、自分とでは、自分とでは、自分とでは、自分とでは、自分とという。 自分とという。 自分とという。 自分とという。 自分とという。 一般の一般では、 
はずならぬと思ふ、 
の後益々此方面の登場が、 
はずならぬと思ふ、 
今後の御間でする 御ねのて酸と於で達

向

日支闘係悪化を傳

お隣ちてセンオーし なトープだい は家庭で大好評の なトープだすよ ストープだい ないの認識不 ず新京配給所 本店 新京山本橋迎り 新京山本橋迎り



只量韵愈0七通橋本日京新 製プルバ土富麗夫 元帝聚

津總務課長の案内で新京移駐港場所電信電話株式會証技術部 電々技術部長 中田氏來礼 人事往來

張總

▲ 佐藤鵬大郎氏 ( 滿織理事 )

四点店

維餅 軍将 理部 質狀 受額帝國發明協會有功賞受額帝國發明協會有功賞受額 蒙各界御指定御採用

0 御用 命は 電話三、三三〇〇番 0

0

目扱 話電 三井物產 堆 電、減冷

品取

告

侯險代理案

東京市日本橋属室町二丁目一番地 新京筆町四丁目四番 (全額拂込済)

资本 店

、また経済界で、 、またと、 、また経済界で、 、またと、 、 、またと、 、またと、 、またと、 、またと、 、またと、 、またと、 、またと、 、またと、 、また

【大連支社会】 満銭では本年中に今一回社債を募集する計量であるが仄開するに發行額は三千萬圓と見られ東京支社に於てシンデケート圏と折衡し今月中に條件を決定十二月

▶ずらとは傷中 ◆ 事の記明名氏所住

てそんな相場の出たことはないことを耳にして變な氣になった、大體滿鐵は滿洲國を食物にして大變太つたが、太つた丈けで滿洲國の總でに對し好意を持たぬとの世評をきいて成る程と思はせられた、滿後の重役は懷にワイロといふものをシュタマ入れて利權のものをシュタマ入れて利權のあるところを驀の目離の目との世評も滿更でないが。此のやり方を見て眉を顰めざるを

發行

十二月初旬

杉丸太(押四寸末口取) ・(一本) ニコ ・(一本) ニコ ・(一本) カー・(一立方尺) カー・(一)ル(ル) カー・(ル)

大分板(以上各板類) (同) (同)

1001

**▲專賣總署率天工廠修理工場** ●需用處營繕科

てそんな相場の出たことはな

ツ聯兵不法越境 にたるツ聯兵の不法越境は 十月中に六日八日十二日の三 山に亘り級本河地方に於て連

川川 関幣と 満織 は新京で浦州國相手の商質 なに関係の高低に對しては常 に健事して居るものであるが に観念にやつて來たものであ

【大連支社会】 減鐵財産評價 委員會は三分科會に分れ目下 三日頃第二回委員會を開いて 協議することになつた

1.44.

1001

に、特来は東亞工業會 したがいいといふやり 行はれてゐるのを見 れらはやり方と

明春改正期から

リギー

島間

積 査 企 金

横濱正金銀行一億圓全額拂込濟

一報次第見積に参上可仕候

通大 電新勝

3 京 出 張 文 半 服 店

第十五、

第十六列車連哈直通へ

料な経済事象としての商工業 関らかの良き結賞を生む基礎 を抱き得るやらに思ふ。もと を抱き得るやらに思ふ。もと を抱き得るやらに思ふ。もと を抱き得るやらに思ふ。もと

**満**鐵財産評價

第二回協議

新京にお

ける

土建材料標準價格

列車も哈爾濱まで延長する計 で正期から更に第十五、十六 で正期から更に第十五、十六 で正期から更に第十五、十六

大時間で 翔破 にホノルル図通3米門 写軍飛行艇四十一隻はハワイ時間九 日午前八時二十九分ホノルム 登太平洋上フレンチフリギー 島に向つたが、一千キロを六 時間六分で翔破九日午後二時

財産中拉致さる、九月十五 日満人商船一隻(三十名乘 日満人商船一隻(三十名乘 組)はソ聯警備船の為水上 超境せりとて不法拉致され 一週間の後放免さる、九月 三日北ウスリー江中央にて 漁業中の満人、鮮人各一名 漁業中の満人、鮮人各一名 東安鎮に於て漁業中の満人

服の御用は

技術優秀

やりである。殊に、上海、南 すべての報道の内容を綜合 地に於いて擧げて來たものの 地に於いて擧げて來たものの

主計局

**堂定原案を審議** 

(=)

社

更

である、而してこれを使途別 要求十一億數千萬圓に牛減した模様 工 五億數千萬圓に牛減した模様 エ

作製 決定し高橋歳相 に みま節を仰ぐ事となつたが、 早 の表節を仰ぐ事となつたが、 早

急速な成果などを特に期する ものではなくして、東洋に熱 ものではなくして、東洋に熱 ける工業建設の將來のために 良き理解と友好の關係とをつ だものであると解される。又 だものであると解される。又 だものであると解される。又 だものであると解される。又 だものであると解される。又 が、それは つつの類はみであつたので、 なに南京政府の勢力の下に於 つに於 一十一日から一週間の豫定を以十一日から一週間の豫定を以 大戦省では 歳々

別 更生費などの如く事務當局で を 整交附金案、商工省關係經濟 が、果計上した項目を主計局案は不均 が、果計上した項目を主計局案は不均 を 整交附金案、商工省關係の地方財政調 を 整交附金案、商工省關係の面 と 数

は今日まで全く査定の對象より切離して留保し機算省議に で決定すべき項目が相當の巨 がで厳相の政治的裁量をもつ がで厳相の政治的裁量をもつ で決定すべき項目が相當の巨 結果 さ どの程度に緩和

石材の部 和 石(石灰石)(一坪) 18°00 料栗石 (小) 18°00 (小) 18°00 (小) 18°00 砂 (ル) INTOU 砂 (ル) INTOU 教材の部 (定尺六分丸)(百瓩) | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1.1.160 | 1

マングル(定尺二吋半二分) マングル(定尺二吋半二分) ・1000 マングル(定尺一吋半二分) 中央二月 中央五吋) 一尺五吋) 一個一〇 一個一〇 一個一〇 一個一〇 一個一〇 一一六順)は全羅南道廣花島一一六順)は全羅南道廣花島

年度豫備金總額

一千五百萬圓

前年より九百萬圓減

(水) 四巻 一番六尺) (各通) (各通) 新京特別市公署屬官 忠鹏

1000

|煉瓦(機械拔一等品) |煉瓦(機械拔一等品)

多少に不拘御用命の程御願ひ由上ます

今回硝子器の製造を始めまし

た

公益商會支店

工 物 新京 吉斯町五丁日 電話(3)六二人七番

業

菓子瓶、標本瓶、

コップ食器類、醫化學用硝子

明器具

各種瓶類

其他何品によらず御註文に應る製

新京筆耕社

硝

器

製

造

令

イ 名 最高 最高

元ヶ 元 三 同

剛丸坐礁(館南浦

●需用處用度科 一本 本 2 息羽 洋行 一、防寒帽子 かをそるの 丁子屋

£

▲上海爲替 10四、00 替相場

本札二千八百四十四 中島平治事務所 市會 中、八5°00 杉山製作所 一、50°00 杉山 一、50°00 一 50°00 5

10% NO 1

御倉食に御利用下さい

吉野町一丁目十九

氣持の良い大ホ

1

本土月十二日限 100.200 (1

(十月十日後場) 士月天 况 十九一三二大先 月月月月月 限限限限限豆物 

詔

熱ほう

大連市浪速町

本寄 二聚 00

金銀市

新 出一吉月 京 高限限● (十月十日後楊) (混合百斤值段) (混合百斤值段) 取引所市况

各先新毛與魯亞拓 大学 (大学 ) (

ンゴ ボー第生

瓦斯熔接、鐵工火造、建築金具 機械 並作修

新京文 大連、 銀行代表電話 (三、六二 公 衆 用 二三七 ) 銀行代表電話 (三、六二 公 衆 用 二三七 ) 東市、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、 船敦、巴里、漢堡、伯林、紐育、桑港、羅府、シャ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ トル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ ・ル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ ・ル、布壁、リオデジャネイロ、シドニー、アレキ ・ル、カー、内面間、哈爾濱 本天、小西間、哈爾濱

長春鐵工所

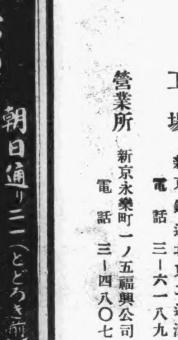
内科婦人科醫學士上 朝日

通り二一(とどろき前) 山源

新京鐵話 話

話 三一六一八九

デパ 乃出屋食堂部 一十大 電話 五七九五一齿





(E)

雅津開港祝賀式 日満海陸運輸交通 時より羅津溝鐵埠頭構内に於て盛大に舉行された「寫時より羅津溝鐵埠頭構内に於て盛大に舉行された「寫」以資式は九日午前九

南下數量も新規成約により

質なる競展を見せるものと

忘

年會の走り

記録破りの船員連

事を終つたので、 ないけんアーチ燈

n 今年の暮は上々吉らしい

譯で、結氷とともに季節取引

邦は一級の同

二千袋前後と推定されてる

粉は操業十工場日産平均三萬 符されてゐる、現在哈爾預製 顔色な

謂日滿製粉も

月渡しのもの多量あるため

**満製粉にとれば、十一** 

吉林日本料亭

此日の會合を了つた

間、今村諸氏各票、岸保氏

巾製粉業界

惨!カー

- ド級の同胞

けいぶたら

ん丸乘組員によ

活況を呈す

當選西尾氏の後任た

### 不會頭の後任 野氏に決定す 副會頭には西尾氏

一日より同所に於て營業す 内舊營業所より移轉を了し十月十日の日曜日を利用して滅

資本金廿五萬•製品工場建設

に執行され官民多數の多拜が あつた 日午後二時より 民會橫廣場

に移轉

金花一四、二九八、筏一三一一四、牌多屋一一、八九、城久屋四、七四三、大和二、四一七、築紫亭二、三五八、常盤二、一三七、零日一、八二一, 敷島一、 新營業所 地に於ても領警署主催の下に電に對する第五回招魂祭は當電に對する第五回招魂祭は當 招魂祭官

**満銀吉林支店** 

監督
 監を目指して哈爾濱に進出製施設を完了し生産に着手した學術内の酒造家は同縣縣廳の後哈爾濱郊外香坊に七千坪の地に非常なる好評を博した佐賀 資本金二十五萬の株式組織で大塚内の酒造家は同縣縣廳の後哈爾濱郊外香坊に七千坪の地に歩で開かれた各府縣の見本市所この程に至り漸く具體化した。
 監督
 「ハルビン支局發」一昨年大品工場を建設すべく計畫中の時間

日本よりの輸入粉は、今のところ北蓮製粉薬の立場から言へば、競爭するにしてない、たな濠洲ものが今後如何なる攻勢に出るか、そ如何なる攻勢に出るか、それが心配である現在北瀬製粉は事變以來稀れなる活況を呈してゐるが、火磨公會に所屬してゐるが、火磨公會に所屬してゐるが、火磨公會と見してゐるが、火磨公會 佐賀縣の酒造家連 哈爾濱に進出

技大會に招聘を受兩日に亘り舉行さ

けた南浦洲

信能豪陸上競 上競 を

科◇十行一回金一順八十錢 日◇披展度一回 金八十渡 一回 金八十渡 一回 金八十渡

日日宗內

南滿陸聯

行

戦品發賣の瞻は地産場日本酒 も向上し遠からず内地酒の强 も向上し遠からず内地酒の强

| 臺灣に向つた

市場行商取締

對策協議

央卸賣市

チチハル 歸還 「中子ハル國通」チチハル北 防衛地區の腧清工作を果した 遊谷本部隊の殿り及川部隊は 十日午後一時半道骨四體と共 にい河より凱旋本部隊將士官

堂々原際に復聞した ては市當局でも監領市場類似行商の取締たる地行の強たる地 るが最近に至りな 締しに對い場外取引な 監員を増員

十三日午後六時かとムなつた 浪速町 大賣出し迄に完成

家なき五百家族

大連銀座と云

と人の難沓で身際はれる浪速町はた であたので、のからの出来ない。





より電ニーーハセ七瀬日倉館三五四





『鳴戸』の二階で五十数名の| マー・・・・・・ | へ 大都市に悩みあり ウー確かに走りですな、何 ウー確かに走りですな、何 に早かつたでせう、この分 に早かつたでせう、この分 に早かつたでせう、この分 に早かったでせう。この分

現早な忘年會の走りが大連に

れは又、

時代の名

洲の多は實感さつも出てゐな名のみ昨日今日の寒さぢや滿

れど春遠し、とあるが多とは【大連支社發】 補州では多來

流す舗道 しき哉!交通慘禍

その一つは水!一寸旱天が續 まるしかない、とまあ年 の給水量しかない、とまあ年 に二三度は民政署からおどか される次第であるから市民た るもの職々競々の態、だがこ の方は過穀報還したから今一 れは交通事故である、市中の 交通事故は大連市の發展に比 を何んとか防止しやうと交通 大問題だから由々しい限りである大問題だから由々しい限りである大大連にも悩みが二つある水的競展を跨りつくある大大連にも悩みが二つある水の設度を跨りつくある大大連にも悩みが二つある 退がらがつて走つてゐる大大 連も出来ず、おまけに市民に 交通訓練が行き届いてゐない で通道が中、東京の標な劃一的整

今日に のない交通政治 の累計と今年 放送局で

故報告

二一 四三 五八一一三五 二五四二九八件 五八一五八四 【大蓮支社發】大連放送局で は此の惨禍を何んとかして夢 協會と提携 ことになったが

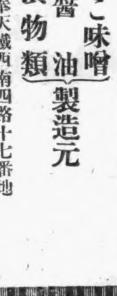
見る時正に暗離たるものがも がないのは、豫期せずに洗す をという。 と云ふ具合に きつゝあるが、

諸漬物類

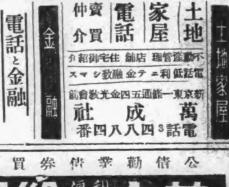
屋 支

奉天鐵西南四路十七番地 製造元

電話三一六七番 店



電話三一四七九〇 ケ枝町一丁目



大同廣場電イ会配裏大同廣場電イ会配裏 買 一つ むくじゅつ



特別廣告 高價買人店質屋濱橋 電話3五七九三番 第二二二四番

官公 州前持 女中長 三笠町三丁目廿五番地

切貨及負請 ■人の九六三(3)電・人ノ三町階 司公置車動自和大



七二ノ戸町祭三 多

御宿泊並に高等下宿 各室六疊一間押入付 日本橋通八〇ノ三(新京樂園隣) 推語 3三00七季

電話金融新京浪速町ニノー六 正文 創業二十餘年 入船町四丁目 尺入 零古流尺八指南 

廣

時より三時までの間 も無料で慮じます午後二 も無料で慮じます午後二

新京日日新聞肚廣 告部

A 和 中 中 安 中 中 安 市 中 安 市

萬廣告相談所

謹啓 竣工仕り候に付き來る十一月三日より左 蒙り千萬難有御禮申上候 就昨年十一月 候陳者弊店儀毎々格別の御芳情御引立を 工場及營業所新設中の處漸く九月三十日 より業務擴張の爲め奉天鐵西工業地區に 伏て懇願奉り候 配住所にて營業可仕候間一 秋冷の候 愈々御清榮の段奉賀人 所御引立の電

赤京日本 邦文 タイピスト選成

所足新聞館 東大阪 朝日新聞 朝日世 朝日世 朝月新聞 看 玉板 電話 三一六九三八書

市水鍼灸院中央通り大阪商船領

むし風呂 親町三丁目 (朝鮮銀行機) 親町三丁目 (朝鮮銀行機) **サック** ケザル事多ク ・ の風化用ラナ 傳お灸 性の百貨店

タイヤ街藤湯向鷺 3六七〇〇

孤手をいためることになりまっつけるばか等でなく、家具のつけるばか等でなく、家具のいからといつて一人で曳き乗い家具を動かすのに、面倒

ガラカラ ガラ

2

を動かす

気をつけない

三十九百五千四第

ル剣の位は先づ研ぎにあり、

井上刀劍店主·記

云ふ、待より上を鑑えと云ふ、 蜂の下を横手下と云ふ、刀背 蜂の下を横手下と云ふ、刀背 を棟尖峰共といふ、棟の中筋 をを云ふ、鬼くしたるを丸 た たるを

來の刀数本所職せるを

家仁傳

○ 下午演奏 ○ 經濟市況 (東京) ○ 經濟市況 ○ 経濟市況 ○ 経濟市況

引續き新京)

した。
八八一〇 朝の音樂
九八二〇 料理獻立 (東京)
一九一〇 郭濟市況 (東京)
『記合 赤塚 久子

持出 ながら山に入り竹 と切り木を切りたる快味限りなし、又劍道に志 とがて大に愛劍熱にをかされて、爾來五十年、之を愛せざる日は一日もなく、やが で東京に出で本阿彌、川口其

時 経済市況(大連) 報(東京)

ければ能く見えず、 又良否研 いへ共研 悪し

によりて願る」のみにあら

刀の損失も又研きにあり

正本の様と云ふ、端より下を双方と云ふ、鬼のが、大れから刀を覚美のにあり、上を棟方と云ふ、編の鈴下にて作者の銘を入れたるものを作り、新、上を棟方と云ふ、編を引きたる如く見へるは臼といふ。 にかん と云ふ、編より下を双方と云ふ、 4の如く見へるは臼といふ。 にかん と云ふ、編より下を双方と云。 銘といふ、夫れから刀を賞美 研究心をを及と云ふ、強より下を双方と云 離釣瓶の類なり、格好を帶佩 他の一般を入れたるものを作 知名の一次を かいまり、 2000 と云ふ、 2000 を作 知名の 2000 を 2000 と云ふ、 2000 を 2000 と云ふ、 2000 を 2000 を 2000 と云ふ、 2000 を 2000 を 2000 と云ふ、 2000 を 200

に層一層の愛劍者と

- CC (書)

(率天)

五、〇〇 子供の時間(奉天) 密柑騒動 山 本 登 密柑騒動 山 本 登

し 警報告知等を放送す とあり

二、序曲「ロー

の謝肉祭」

オーズ作曲

五三五

事の同名の リーとボルレ がは一八三式 での同名の いがランド

際、後は第二幕の前 にの有名なイタリー にの歌劇をペルリオー の歌劇をペルリオー の歌劇をペルリオー の本別をペルリオー ので上 ので上 ので上 ので上 ので上 ので上 ので上

にとしの黒馬よさみしかろ が事変でた旅ゆえに が事業でた旅ゆえに があまたゝく一つ星 を許作曲

エーなぜか心まゝならぬ 今日はあの家へうしろ向き いいもわるいも知りながら

三、夕日は落ちて

湖のほとりもさまよへど

エーなぜか心がま」なられ 重地も我慢もあるけれど の吹きよでうしろ向き

きなり手打物ははじき元

研ぎの下手なるは、新

るを要す、初べき事なり、

引二一:100

組入二〇

三、上天家三、上天家三、上天家三、上天家

な手入法

家具の据ゑ方

に當て

洋服ダンスや本箱など たり、ひびが入つたりし たり、ひびが入つたりし



## 扱ひ方ご手入れ法

れをお初めになった方も多く

に手を入れて二人掛りで運ぶ れだけ知ってゐれば大丈夫 あり)を塗ります。ぬ

の扱ひ方 めとかたも り方は 薬店に 日本の赤ちゃんは一般に七八ヶ月頃から始めて滿一ヶ年で完全に離乳するのが普通とされてをりますが、しかしその赤ちゃんの體質とか、競育の赤ちゃんの體質とか、競育の赤ちゃんの體質とか、競育の小りでは、

汚點のとり

格子にはどつしりと奥深く腰 です。俗に遠慮がけといつて です。俗に遠慮がけといつて るのは、椅子のためによくあ るのは、椅子のためによくあ 母つて後部二本の足に中 は、椅子のためによくあ は、椅子のためによくあ は、椅子のためによくあ を見るのですいものを一日一回に牛乳をうすめたもの、或はに牛乳をうすめたもの、或はに牛乳をうすめたもの、或は

るとよろしうございまれを一日二回又は三回汁を一回五グラムからの時期に榮養價の多いの時期に発養價の多い りにいたし をお與へになるのもよろしうとれから同じ頃に野菜スープ 二、人参スー

抽斗の堅くな

た時

人参は皮をむき細かく切つて ひ去り、人参の裏ごしを加 お鹽で味

PI 1

位與へる

匙一杯、調味料 出汁八合、醤油四勺、鹽 白菜(大きい薬)十枚、

鹽水煮

巻いて三つ位に切ります。 「一二枚の薬を互ひ選ひに重ねて が表出れ、鬱油、鹽味で煮上げ が表出れ、鬱油、鹽味で煮上げ

人に知られて イオリン曲中の

豆千代さんが

奏れに開第調管トオの 部、もさ二に絃短り後

・ 六三○ 韓國陰操 「東京) 「東京) 「東京) 「東京) 「東京) 「東京)

二二〇 成人講座 (哈爾濱)

の番組

十二日 (火曜)

は、やがでト長調れ、やがでト長調れ、やがでト長調れ、やがでト長調れ、やがでト長調れ、やがでト長調れ、やがでト長調は、このを変せられ管絃樂として、この序奏部分が管絃 晴れる思ひぢやないものを選ぶたはじめが怨みの種よ

はんにあなたはま たはネ浮氣者 たはネア気者 い約束あれほどしたに 終村 又一作詞 東山 貞一編曲

り雨 降るや涙の木降るや涙の木通 降るや涙の木降るや涙の木通 ネほんにあな

鳴きに来たかよ泣かせに来た すの夜空になく腫よ たはネ罪なひと 四、福笠ぶし

高橋掬太郎作詞 をは世間の目をしのぶ 登は世間の目をしのぶ 登ぶちや悪いと知りながら かがまっならぬ

類むはせめてそちひとり が出たとて匂ふとて りが出たとて匂ふとて

太田醫院 新京神社南横

家庭衛生經濟 アキス

新京電町二丁目(公學校前) ③足、登山又は見無品★して最好適品を激防し、胃腸内に補ることなし 無害粘稠にして美味、滋養力退大傳染約

產

四四

0

用

命

は

殿兄





滿洲兩事株式會社

電語 三一方 三二〇一新京日之出町二丁目四番

台の代りにして上

かいブラシで毎日埃廛を拂ひ椅子の座に張つた布地は、軟 乳兒に與

木が下つて來ます。

なほ、椅子を踏みして上に乗ります た反對に皮が乾き過ぎる 変かな布で時々拭きます 変かな布で時々拭きます

られる頃となりました。これ市場の店先きにみづくへしい からいろいろの白菜の召上り しくなるばかりでごさいますからお寒くなるにつれて美味

果汁ご野菜スー

▽……乳ばなれの赤ちゃ

質をしぼつても結構です、之 特別の他、蜜柑やオレンギの 特別なフキンでしばります、 林檎の他、蜜柑やオレンギの 白菜とかまぼこの白ソ 白菜とかまぼこの白ソ

> ガエヌウト」の第一幕の最後 二の序曲「ローマの謝肉祭」

演奏されるものとして、第一

シュ・ホーンが聞え 幕の詠唱を奏するイン

トの第一

オ洋

類の

洋服、

帽子のお洗濯は…

篠崎クリーニング商會

最低(な)無西六〇番

ベンチン循還清淨裝置ある

日菜(大きい葉)十枚、か 主ほこ二寸、バター大匙一 杯、メリケン粉大匙一杯、 中乳二合、鹽胡椒、調味料 白菜をタテ半分ヨゴ四分巾に 切りかまぼこも同様一緒に煮 出汁に鹽味で煮こみ、別にバ タ、メリケン粉、牛乳で白ソ

ルンの転快な演奏となつていた。オルテで出るそれが直ぐとホット、オーボエ、クラット、コルネットに移る。ット、コルネットに移る。ット、コルネットに移る。

【後八・一〇名古屋】 唄ふ歌

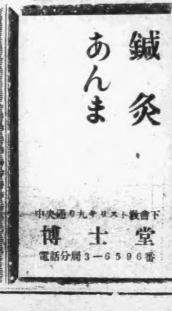
さらに心がぬれよもの。 をはこれぬ人目の陽所をに遂はれぬ人目の陽所

伴奏コロンピア・オー やさしきものは風ばかり朝霧夜霧暮の鐘 ケストラ

完野の涯の雲を見る 山の小鳥も歌を知る 山の小鳥も歌を知る

> ◆お需めに應じ急速派遣致します◆ 新京看護婦會 看護婦、附添婦、家政婦 新京室町三丁目七

鋮



記録器 はれやかの効めに変替も降を 新京グイヤ街老松町

電話五六二六番 一般西岸

様方は細心の注意をお拂ひ 分量と方法を誤らぬ様、 白茶料理三種 いたしますがそ 主食物は牛 下母 六、二五 政府公報 (満語)
六、三〇 燈火管制演習實況―新京警備司令部より中継―
七、〇〇 宮 本 (東京)
みちゆきおもひのたまかづら
道行念玉蔓 「森」富木棚多香 外 外 貞植

八四五 ニュース

氣象通報、番組後告 (満語)

10.00

ハ、三〇時報、

(古名屋より) (古名屋より)

場陳陳包

10

OIII C

学アイオリンと管絃

九〇〇

獲

朗

美衆

シフェルブラット ヴァ

【後七・三〇東京】

新交響樂團の伴奏て

イオリン

ノ協奏曲

氏

のデ

ビュ

がけられたも され作曲家の8 第一番上短調 協奏曲 、ヴァイオリ

8ので、ヨアキムに 烈太ヨアキムに

無曲)から取られ 場面に

曲はヴァイオリンの

マス・ホーンが開える。これ シュ・ホーンが開える。これ になのビチカトが伴奏する。 この旋律は次にヴイオラに奏 されてホルンに移る。 この旋律を離つて管樂器と 打樂器の舞曲側が奏される。 下が變つて私はサルタレロの激想 大に全部の展開が行はれっ 大に全部の展開が行はれっ

した調子に終る舞曲全體は、 な假面舞踏會又は謝肉祭の思はせる如くローマの華や オーズの設刺たる生氣

株真植氏は平壤に生れ、 中九歳の時から獨逸へ留 中、十三年滯歐、フーバ イの弟子ッアンド、ベル バー、シャーリング等に ついてヴァイオリンを修 めた。 【寫眞は柱貞植さ ん】 委長

**奥**達醫院



鄭商會へ!

小修理はサ F. ス致 L \* 朝日通(梁町霽院前)



實 糕

文化の大名古屋、大名古屋、大名古屋、君が御稜蔵に、ひらく お禮音さ

路、廣小路 が、廣小路 であれかに空も七いろ廣小

内同じー 内同じー 内同じー 内同じー

丸八ばや

エーなぜか心がまゝならぬ思ひ切る気ぢやゐるけれど夢もお前のことばかり

であった。そして事實、彼等 る、その なそのホールで、新しい細君 はさう言 はそのホールで、新しい細君 はさう言 なもまたその晩だけは何か であった。そして事實、彼等 る、その であった。そして事實、彼等 る、その

はさう言ひ、直ぐ自分らの席

ではあるやうだが、すでにあの眺がそのやうなものであつの眺がそのやうなものであつであらう訣別への序曲でないと誰が言べる、自分を他人のやうに冷やゝかに眺めやつて思ひがそこまで行つたとき、春夫は愕然とし車は急停車した。

「大津よ」 「大津よ」 「大津よ」 「大津よ」 「大津よ」 「大津よ」 「さらだらう」 春夫だけがその卓に行つて を大だけがその卓に行つて その細君の前で、大津がや

った。 議子は殆んど眼をつぶった、その右の手にしつかりと力をこめて来るのだつた、後女には、はるかに流れ過ぎた過去や、ちひさな羨認や一個の女としてのジエラシーを超えた、深い、おほきな感慨といつたものがあつたのであ

前グス/社神京新 **完 醫 春 長** (意 隨 院 八) 一 四二六(三)話電

と……新橋の停車場に來る
七月十五日であつた。それ
上り會議を加つて、小田原古希庵
暇を願つて、小田原古希庵
でいまり、御

事を待望するものである。 意力でどしく、 一般表されん を喜ばせてゐた氏が、その

迅速可寧をモツ

林田寫眞館で

中央通警察

本署向

寫眞は

本井 光 彌 編 作 と、後から渡邊宮内大臣が と、後から渡邊宮内大臣が 車を飛ばして馳けつけ、わしを片隅に呼んで、小壁にに 一般 自動を できる は 一部 を は 和 を に 御 報 に 一部 を は 和 を に 御 報 に 一部 を に 御 報 に で 急に 御 不 例 の は 一 に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 報 症 が ま に 御 な に で あ ら は れ た る に こ 過ぎぬ と か か に か ま た の は 場 に で あ ら は れ た る に 過ぎ な と か に 過ぎ な と

(この時舞台急に暗黒となり中央乃木勝軍のみにスポリ中央乃木勝軍の人をは近く永遠に生きる乃みそば近く永遠に生きる乃なでは、今ぞ、諸君・中でがかける。……ない。今日本帝國威域、今ぞ、諸君・中での永遠のみすがたである。……ない。今日本帝國威域、一方での永遠の大事業であり、今本者所有大業に生きる乃太正しく不世出の大英帝明治下の永遠のみすがたである。。……ない、一方にはこる我大日本帝國の大事業であり、今年本の類に生きる乃太正しく、一方に、高らかに大日本帝國の大事業であり、一方にはならない。されたの女子の大英帝の生れの如り、一方にはならない。

商洲國のすぐれた新しい詩人を見出す事は非常に困難なことである。それは谿谷に球玉を見出す事は非常に困難なことである。それは谿谷に球玉を拾ふやうなものだ。然し將來、滿洲國は滿洲國然しい獨立を期待してある。それには、我々日本人の心からなる、正しき友情を必要とするだろう。今文化の全面的の一部門「詩」に於て、私はその第一歩を見て深い喜びにその第一歩を見て深い喜びに

▲北瀬ペルビンに在つて、金 北瀬ペルビンに在つて、金 にことを欣びたい。別信に はことを欣びたい。別信に はこに移轉するが、落ちつ が定に移轉するが、落ちつ がたら大いに書くと。此の いたら大いに書くと。此の いたら大いに書くと。此の いたりして、線かに我々

短日の門や荷馬を吹む は は の夜をことりとと のでをことりとは では

詩人に就

落葉深し蝿脈さぐる鍬入る、落葉深し蝿脈さぐる鍬入る、 短日や拭き残したる硝子線

しげいにけり 麻はし道ふ落葉 秋葉葉 配登も と



※ 麻耶子はダンサーと数回所 で掛けて去って行つた。大津夫妻 を掛けて去って行つた。



京 0 Ħ 宿

の御高陽に應ず





白粉 お髪こそ くとも

マス・部屋代へ一日二村中國幣1.50日リ御在イマスレストランカフェー

日本橋通二十五 電話三一二〇三二番

產科婦人科增設

関東つきぬき 五星

本欄の「短篇小歌懸賞募集」は新年文藝を大きの他は近日具體的發表をなす筈で、種目は大體表をなす筈で、種目は大體表をなす筈で、種目は大體表をなす筈で、種目は大體詩◆短歌◆俳句◆川柳の後だある。諸兄姉の用意のため一應、豫告さして貰って置く。
本二二日中夜長する「由泉大郎」

はのぼのはのでの

北

型りのまさむ、父が影只にしづけく、ありがたきかもさむ、垂乳根の父。放埓の心いたみて、返しさへ書さむ、垂乳根の父。放埓の心いたみて、返しさへ書きむ、垂乳根の父。放埓の心いたみて、返しさへ書をしている。 おが父はたより賜びにき、 り来 り来 り来

その 澄

雪

生花へルピンモスト ヤマカミ 電話三二九〇番

隨入時常 肥

し易い、

感冒を引いてコデレた

ボンヤリ、身體がダル

にも疲勢衰弱して頭が

こんなによいものはな 康生活に惠ぐまれて、

新

京

安

洋

電話(3)五六

四二二七番

いと口々の真實な好評

て世に有名であります

クて元氣の乏しい人や

から、

油跡するとつい

り、胃腸をコワシたり

ル、て病氣は、人體 ・ル、て病氣は、人體 の弛んだ際に付

秋季は、下

平生健康な人

てはならないが、何う

勉

強もし、

仕事の

無 灰 炭 用無順炭礦製

精

力衰退

 $\emptyset$ 

人は

飲

8

る冬の用意をせよと告る冬の用意をせよと告

胃

吹き始めた

肌寒い秋風は、健康上

の暑さに體力を消耗し

昨今の時候には非常に

る、香々の身體は、夏の用心を促がしつ、あ

弛んで衰ろった身體を

2

11

### だより

色

彩

0

も、いにうまくて腹も

大東

左

官

材建

不養生で胃腸を害ね

露にすだく 血を殖し肉を造り つと引締て 丈夫に肥つて活動せよ

故

電六七二七

清水

水道の故障は!!

0

煖爐キンセイスト

ノ炊事

銀用

市

瀬

I

務

掃調火

除節熱

簡自保 單由留

それで先づ 活動のシーズンなる京 酸することも秋に多いは忘れて居た持病が再 夏マケを恢復する工夫 **過きて澤山食べても、** をして、威冒一ツひか 體に實を入れ、夏ヤ ないずきな身體になり 消化吸收されて身 健ならしめ、秋 後の循環がわるい婦人 で活気をしく血 がった性で活気をしく血 なり、榮養不足て貧血も越てお腹の苦しみに など、 虚弱の人や、皮膚が弱 晩少しづゝ養生に愛飲 て貴重な養命酒を、 一味を持つ人なが を持つ人なが

が、 
のでは、 
ので 成程と御體験を る此の時季に、早速、 独命酒は全國有名の薬店百貨店に 信州御庫家傅製法日米事資格許の 健康の非常時た 二町曙京新 掛二二九五 話電

胃腸と神經衰弱で

苦るし

んだ身體が快方に

和歌山縣

竹井祭二

徳

冬の洋服

オーバー

類

澤山あ

徳用な質流れ

野の個はありません(十年九月二 動の個はありません(十年九月二

新京説町三ノ三(開花前)

ら飲めばよかつたと思 すると、もつと早くか な 10.11

軍

盛

阪京

別府市鶴水園 樂假{鰻性用 五票 京 數條央條條 丹同

製劑本舖 合名 岩 里

大 大 阪 理

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

料商 福居長六六四六番 電話長六六四六番地 材 料 を は な 御人用の 節 御見積 を も土等多

血と肉になる葡萄酒



れは逞 だ源給

治淋剤中。明星 刀亂麻 複方

ル球

快

頭の冴えは頭の集論はれや

到る所の一洗雜貨店・化粧品店・時計店・百貨店・消費級合にて販賣

營 新 員語 3国 八八九番

電話。三八八六番

▶目科業營◆

**兒** 數機上表所 械 造床敷替疊

玉

新京東二條通り 病嫌と (3)11100

特許された最新式の機構を 有する事 自働研式なるが爲め極めて 簡單に研ぎ得る事 一枚の双が毎日使用して優 に半年以上持つ事 に半年以上持つ事 の程經濟的なる事 二號へ御注文下さればお送り致します小骥店に品切の節は大鴻私書面百二十

聲價を有する所以 特絶の

第には「早く退院を待つ再び を書間せしめるやう乞ふ」と あった、又富田君の友人片岸 が奮闘せしめるやう乞ふ」と あった、又富田君の友人片岸

1月21年 (大田 ) 日本 (大田

■後先づ通りかがれる鮮人に 理後先づ通りかがれる鮮人に 理後先づ通りかがれる鮮人に 理後先づ通りかがれる鮮人に

の二名は強いて

時の薬と散つたのである

なりは我身を殺して護國の
んとするや同行の満洲國自衛横 んよりは我身を殺して護國の
のとするや同行の満洲國自衛横 んよりは我身を殺して護國の
のとするや同行の満洲國自衛 は之を共に殺すに忍びずと
して業馬をもこれに托し郷村 津 たその場に臨んで日本軍のみ 山 などの事と散つたのである

数す譯には行かぬとてその
・ は なり は 生きて 屋め を受け が 優勢なる 距園を決死攻撃せ

號三十九

てゐる、即ち父君より富田君に隊員一同を痛く感激せしめに隊員一同を痛く感激せしめ

下に勇敢奮闘し目下 るものなきに至つたので生残況は既報の通りなるが軍曹の 盡し然も一人として負傷せざ下十勇士の華々しき決職の狀 者は殿死者の彈藥をも悉く打を道口附近に於る中村軍曹以 ひ職友は相次いで斃れ生残る

がき美酸がある即ち中村軍曹 のである、またここに懸筆す のである、またここに懸筆す

板津部隊

五千四

のに関係者は感泣して居 のに関係者は感泣して居 のに関係者は感泣して居 のに関係者は感泣して居

太后陛下には先に御調

討匪戦塵に咲い

十名の単窟を奇襲

文才に打電せる所、十一日正 文才電傷を負つた富田湾豐上 等兵は十日拉法衛戍病院に收 等兵が電場を富田上等兵の があるが

## 市民蹶起完全遂行へ **수夕燈火管制演習**

はつて一零に首都新京を爆せ れる意火管制演習はいよく 十二日午後五時から午後七時 はいよく は豫め消燈して置を留守にするとき 左の各項につきては充分の

△窓るときには必ず消すか或は光が外へ漏れない線黒厚は光が外へ漏れない線黒厚は光が外へ漏れない線黒厚はの出来ぬ電燈は豫め消すとの出来ぬ電燈は豫め消すととが或は能量に虚置をして置います。 ★細心の注意をすること がどは交通事故を起さぬや がどは交通事故を起さぬや がどは交通事故を起さぬや はどは交通事故を起さぬや はどは交通事故を起さぬや はない。 △管制中であっても 日常の業務を休ん ではならぬこと 心戸織りを酸ポにすること し戸織りを酸ポにすること へマッチ、煙草は充分注意す 防護團員の指示に從ふこと
本管制中は靜粛にし警察官並
本管制中は靜粛にし警察官並

施さ

當日警報傳達の

頻々ら盗まれる

廊下のオ

時節柄の鼠賊に御注意

六、七日奉天に於る防空演習 映畵公開

十六日十七日十八日、大連 新京十一月 十一日十二日

から係員が急行檢證を行つ

二泊十三日歸京の豫定

及川〇隊の華

最初の「家畜防護園を結成し滿洲國 最初の「家畜防護演習」の映 電化を試み滿洲國通信社に於 て製作中の所蔵々出來上り關 係筋の好評を博してゐるので これが一般公開を左記に依り

**学懸つた際泥酔した内地人宵子間通動列車が軍用路路切に** 十一日午後三時頃新京、寬城

收容應急手當を加へたが生命折重傷を負つた、滿鐵病院に 間にあはず跳飛ばし頭蓋底 はらず線路内へ入り込んだ年が汽笛の鳴り響くにもか で列車は急停車をなしたる

## 四日廿五日

たが出席者 新京代表四戸、吉田剛氏は 第京代表西に十二名であ での代表者を合し十二名であ では、無順、遼陽、四平街 では、海順、西剛氏は

阿護所で開かれ

如く現新京商店協會長四戸友太郎氏が當選今夏の全補聯合大賣出決算は本部の提案通り大賣出決算は本部の提案通り大賣出決算は本部の提案通り

部隊は十一月五日午後二時州 分大海西北谷地に於て吳成好 便七十を襲撃、激験二時間の した、 原版の遺棄死體二、小銭十九 軍薬一、一五〇、我方兵一經 松野〇隊の

剿匪狀況

下高

泥醉の高岡組使用人

先づ會長選擧

が行はれ強想の

で匪首不明の匪国

六一米の高地(小級芬河の北指揮せる約一ケ小殿は標高三特州分級芬河部歐松野少尉の時州分級芬河部歐松野少尉の

事、山崎建設局底務課長、孫 事、山崎建設局底務課長、孫 財政部大臣その他十二、三名 は十一日午後五時着臨時列車 で贈育した、なほ大村浦鐵翻 で贈育した、なほ大村浦鐵翻 道、港灣部關係者伊藤出張所 之を總攻撃、 北方に潰走せし

各部外面主任採用(五名)

御希望の方は

電話(3三八八八番 濱

田

生產者ョリ

營業科

目

戶籍謄本、身分證明書(要一通) 保證人、履懸書、寫眞(要二通) 年齡、自三十歲至四十五歲

二圓七十銭也

を味、罐、カマ

\*

東四條通三

白米一斗二付

滿蒙紹介事務辨

柴田農場販賣部

電路3五三七一番

需要者

出町高岡組使

白根翰長

出町高岡組使用人西村輝夫へところ本籍栃木縣生れ元日之

頭蓋底を骨折して生命危篤

かれ重傷

り田中交通監督部長は吉林にれて京城にいたり別行動をと長は特に朝鮮鐵道局から招か

(左股貫通銃創)、第一中除は機關銃隊初年兵小垂永吉君 二年兵械井稔君(股貫通銃創) 避谷本部除 に別條はない

室貸

風呂、煖房、其他完備、衛ヶ枝町三ノ六、一種、家具付、食堂、

都ビルル

各種會社並不動產登記

戶籍事件及路顧因書

也

尿

科

口

新京富士丁二丁目一

相、町田商相 単より歌舞伎 半より歌舞伎

多数参列の下にり本社八階ホー

區內避谷本部隊の剿匪成績左 【チチハル國通】

新京朝日通五五 (水墨町筋)

兵外一名は屈せず奮戰し佐野を奪はれたが、残る佐野一等を奪はれたが、残る佐野一等

入。一一 五五八四四二七三八八 五六 入〇六七五六四七五五

社員會卓球大會



に匪賊を撃滅したもので同分 除の旺盛なる戦闘意識と沈着 な事は全軍の艦艦として激賞

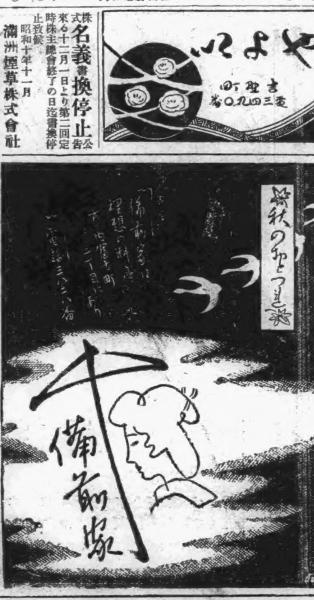
三毛部隊の

剿匪狀況









### の處置を講ぜねばならぬが特注意書の處置法を遵守し適當の必要では適當の 退院を俟つて び奮闘せよ

本のようでは十一日午後庶務保樋宮午庚氏 は十一日午後庶務保廰下の衣 は十一日午後庶務保廰下の衣 は十一日午後庶務保廰下の衣

人間に劣らぬ智能を競揮して 驚嘆させ、最後にハーモニカ に合せて唱歌を歌ふなど大い に需員を喜ばせた

潮洲航

空會社

兵と交代の豐田一等兵も電傷小林分隊長も駿死、中村一等

中村一等兵先づ斃れ續い山南方林子の激戦に於て

管區長更迭

観劇會に入る

◎滕小林伍長を分隊長とする

ある。それは服部○隊、松野職れ全軍に鳴響く輕機分隊が四戦闘に於て華の輕機分隊と

(訥河國通) 及川〇歐の帽子

二人で匪賊撃滅

猛輕機分隊

員家族千七百 長挨拶の後公

の際に除員一同感激宣讃しての際に除員一同感激宣讃して 貝傷勇士の父、

政憲解消職盟員と自稱し滿洲 政黨解消詐欺へ 退去命令 の名を騙って多額の金を騙取して七日朝新京器員に逮捕された本籍山口縣豐浦郡生れ鑑加工、以十一日午後四時新京器会列車で署員付添加に設示された本籍山口縣豐浦郡生れ鑑加工、以十一日午後

じ夜授業中に廊下へかけおい年生大津山某氏等三名とも同年生大津山某氏等三名とも同 ゐるらしい、

れた事件など 

覇氣
ど自信に滿

創立三十五周年記念式は十一(東京國通)日本電報通信社

**電通創立** 

トホテルで更任被露を行ふ来る十四日午後六時新京ヤマ長に懲留消一氏が後任に決定長に懲留消一氏が後任に決定

六米の近距離で渡合ひ塗等兵は三名を斃した匪賊と

放送新人募集

討伐狀況左の如し

今夜詮衡委員會で

二老女の御詠歌寒行

(四六)と特別市西五馬路七十 を廻り得た淨財五十三圓三鏡 一丁目一番地豐田みつえさん 氣をついて詠歌をあげて市内 くましい挿話を織り込んで績 兩名は高野山講員であるが本 くましい挿話を織り込んで績 兩名は高野山講員であるが本 戦 じ署員を喜ばせるやら感嘆させ 中新京署を訪れ署機上の講堂 中新京署を訪れ署機上の講堂 中新京署を訪れ署機上の講堂 中新京署を訪れ署機上の講堂 中新京署を訪れ署機上の講堂 で約三十分間に亘り珍蘂を演

軍警慰問に来満

防空献金

放送新人募集は、果然一般の求むべく企量された本社演藝 協頭に資し隠れたる伎藝人を 日余の間に應募者踵を接する | 募者の顔ぶれ出づべくして出でざる新人の | 要望に投じてその競表後二旬 | たが、募集士

世以下十勇士の行動は壯烈凄 曹以下十勇士の行動は壯烈凄 で高死あつて一生を期し難き 危險の場合に於てこの日本軍 が滿人を弟の如く愛護し滿人 また兄事する日本軍と共に死 したる事實は千萬の文字や口 したる事實は千萬の文字や口 したる事情は千萬の文字や口 とりは遙かに力あるものとし 其他多數を鹵獲した五に達し、拳銃、彈藥、被服 めつゝ昨十日をもつて締切つの盛況を呈し係員を忙殺せし

滿

新鋭の士、各

調羅した極めて

の率ゐる四十名が十日朝黒十日黒魚溝附近に於て天北十日黒魚溝附近に於て天北十日黒魚溝附近に於て天北

日滿映勘製作所

新築へ移轉

灘酒專門

職匪は死體五を選乗し潰走、になってる 表=田代部脈船倉○職は八日 たちずして 表=田代部脈船倉○職は八日 たちずして 表=田代部脈船倉○職は八日 たちずして 表=田代部脈船倉○職は八日 たちずして 表=田代部脈船倉○職は八日 たちずして この詮衝を

日溝映書製作所ではかねて新京特別市永昌路三〇二に工場住宅等を建築中の處この程竣化で代表者加々村留吉氏したので代表者加々村留吉氏といる。

といなった といなった

五升、

の化粧壺をお

します

新正常

発賣元

進白菊黑

升 升

= =; 五

松白

【チチハル國通】去る十月 慰靈祭執行 いる、果して如何な は、果して如何な はないた本社のこ できな期待をもつて をな期待をもつて

の一行

九日羅津における雌羅織 夕歸京

七日熟河省建平附近に於て匪 成討伐中敵彈を受け陸軍最初 の空中最死者として其の果敢 な行動を賞讃されてゐる當地 飛行○殿所屬の故小川安正統 を兵大尉の尉鰕縣は九日午後 本組織線

全滅的打擊

吳成好匪に

ビック代表と決定した 「東京國通」オリンピックの 「東京國通」オリンピックの 「東京國通」オリンピックの オリンピツク 决定競漕

一、御座敷係女中一、電話交換手 **F**,

右採用致シマス希塞ノ御方ハ本人來談下サイ 月 ₩ x 名古屋ホテル本店 十二日 壹 名 名

、場所 犬馬路三二(路東)三階建下宿代、月三十五圓より(二食付) 大舍屬 的武雅是

たと、好きでなければ、

出來な

もしかすると、お、 「あんたは、あ、あんたは、

大震烈を登し

刀剣の御用命は

りゃあどうですか

「題をふるはせた。」

麗三 十九 百五

が住はうなだれた。

ナルません」

致してなませんのと

「私は、私は、大概さんなんか、」

心性ばかりかけて」

ではいまなたのためなら、どうしないといいした。

後一は紙のやうに白くその動色

日科桑僧

**物子账**服

軽性はそれをみつめた。

郷脈で世の中に出ま

大和孤五二種鐵腦院附屬

店熊本屋

貸

日本橋通六十三番地の設備完工

浴室

千四第

にせよ、た脳はその道の第一人者

が、被数はそれを

おかっとめに否定したのである。 然近はきつばりと、彼の「娘」の

中村

四

のます。一週間ほど通びません 「大概若はそれから朝日クラブに (サナサ)

(八)

『男分ですって……』『男分ですって……』『 書夫

でなった。なぜ?」「な、なぜ?」「な、なぜ?」 ていけませんのー 数

使一はさつと著さめると、わな

原田桐タンス販売店

新 鑛 製圖及出願手續 業 法

山分般調 查 報 運 選 別 介定量 流

精神の大様通ど 醫 胃

製造元 東京 後野狗産林 東洲洋洲田 チャンソース様

版 滿洲國輸出稅率表新 定價金素圖五拾錢 送科八

價金 莹 顕 送料六錢

滿洲國輸入稅率表

電話。三八〇五首

廣告御用命は電話③三三〇〇番へ

純日本間十六室、洋室八室 動 稳 用大·廣 聞 二 蜜

至明二丁目

2

服鏡 時計 前場留停スパ電補通橋本日 店計時堂正大 香八五六六(3)話章

店る賣く安 美才皮

場工建大類製高網

哈爾濱キタイスカヤ街一三四號

皆さまの風人順増一日貨店 識別みキげ向珍品 目下品揃賣出し中

毛

皮

服1品

電氣 店きよひ買 工 冷藏 具

安くお買ひよき店! 御ゆつくり品を見ていたらけ 御氣軽るにお出入りの願へる 行掘いたサービスーお心 小ぢんまりと落着いた氣

機 鐵

新京東二條通七八 會合社名 原田組 出張并 意語三三七五七

發行所

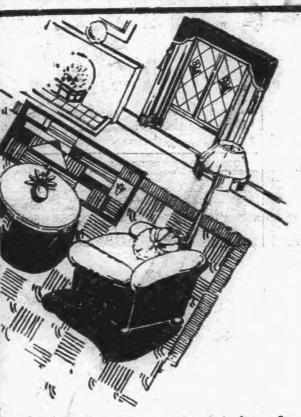
田花田印刷

新学り産売額三三大学 第5本書の三〇二大学

京

吉野町二丁

新京驛より中央通へ二丁 浴室の設備あり寝具大清潔御家族連れの方便利なり 員 宿 泊八十錢)



窓掛敷物

NO NO DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE PROPE 賣發新 實験!結果短時日ノ服用ニ依り其藥効極メテ願著ナリラルル局部用薬ノ如キ一時的緩和劑ニアラズ既ニ多數患者ニ就キ本劑ハ最近設見セラレタル最モ卓越セル内服薬ニシテ港間販資セ セズシテ 患部治症適確ナル本難!出現べぢ疾患者天来!編質ナリ悪モラルル魔ニシテ技ニ本難!如ク内服觽ニシテ何等!疼痛り艦局部!痛苦ハ云フニ不及日!空費物質上!損害多大ナルハ既ニ知レバ目的ヲ達スルヲ得デルガ其治療タルヤ主トシテ外科的ニシテ由 水 む 疾 治療 方法 ハ種キアレドモ建ニハ専門體ニ佐ラサ由 水 む 疾 治療 各地有名薬局薬店ニアリ 英内服薬 適應症 痔瘻• 內外痔板• 痒痔• 脫肛 痔出血• 搗痔疾一切 八日分試用金一圓五十銭 十 六 日 分 軽症用金 三 一 ヶ 月 分 重症用金 五 二 ヶ 月 分 電症用金 十